

宮城県感染症発生動向調査情報

令和04年07月21日発行

2022.7.11 ~ 2022.7.17 - 第28週 -

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計	第25週	第26週	第27週	第28週
水痘	1 0.25		1 0.14	2 0.25		1 0.04	5 0.09	153				
流行性耳下腺炎						4 0.15	4 0.07	47				
感染性胃腸炎	27 6.75	15 1.50	49 7.00	10 1.25		104 3.85	205 3.53	7,985	◎	◎	◎	◎
手足口病		2 0.20	4 0.57	10 1.25		42 1.56	58 1.00	237		○	○	○
伝染性紅斑							0 0.00	24				
突発性発しん	5 1.25	3 0.30	3 0.43	7 0.88	2 1.00	14 0.52	34 0.59	703	レ	○	○	○
ヘルパンギーナ		3 0.30		3 0.38		12 0.44	18 0.31	95				
インフルエンザ							0 0.00	15				
咽頭結膜熱		2 0.20	1 0.14	2 0.25		8 0.30	13 0.22	215	○	レ		
流行性角結膜炎		1 0.33				1 0.17	2 0.17	52				
急性出血性結膜炎							0 0.00	1				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2 0.20	7 1.00	4 0.50		1 0.04	14 0.24	413				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)							0 0.00	3				
無菌性髄膜炎							0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎							0 0.00	5				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)							0 0.00	0				
RSウイルス感染症		2 0.20				9 0.33	11 0.19	117				
感染症胃腸炎(ロタウイルス)							0 0.00	1				
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)					1						
	川崎病											
	不明発疹症					1						

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 0例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

石巻管内 男性1名

仙台管内 女性1名

結核(無症状病原体保有者)

大崎管内 女性1名(第27週)

仙台管内 女性1名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症

大崎管内 女性1名(O26)

石巻管内 女性1名(O26, 第27週)

仙台管内 男性1名(O型不明), 女性2名(O型不明)

女性1名(O111)

4類感染症: 報告なし

5類感染症: 梅毒

塩釜管内 男性1名

破傷風

塩釜管内 男性1名(第27週)

新型インフルエンザ等感染症: 新型コロナウイルス感染症

仙南管内 男性120名, 女性87名

塩釜管内 男性624名, 女性548名

大崎管内 男性167名, 女性146名

石巻管内 男性199名, 女性185名

気仙沼管内 男性127名, 女性66名

仙台管内 男性1727名, 女性1723名

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

警報・注意報の発令はありません。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

新型コロナウイルス感染症患者より

塩釜管内 第28週採取分 SARS-CoV-2 2件

石巻管内 第28週採取分 SARS-CoV-2 51件

気仙沼管内 第28週採取分 SARS-CoV-2 7件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定 報 告		
	第25週取分 (6.20～6.26)	中 間 報 告 第26週取分 (6.27～7.3)	第27週取分 (7.4～7.10)
アデノウイルス	0件	1件	0件
ライノウイルス	1件	0件	0件

4. 今週のコメント

【新型コロナウイルス感染症】

県内の陽性公表者数は、7月20日に2,094名となり、同日現在の累計で105,814名となりました。最近の動向を1週間あたりの推移で見ると、第26週1,437名、第27週2,888名、第28週5,719名と急激に増加しています。これまでの流行の主流はオミクロン株のBA.2でしたが、感染力が強いとされるBA.5の検出率が増加しており、置き換わりが進んでいることから注意が必要です。

県内の患者数が増加傾向にあることに加え、夏休み期間を迎えて外出や移動の機会が増えるため、県民の皆様におかれましては、引き続き、「三密」「5つの場面」等の回避やマスク着用・手指衛生等の基本的な感染対策を徹底してください。

また、気温が高くなり熱中症にも注意が必要です。高温や多湿下でのマスク着用は皮膚からの熱が逃げにくくなったり、気づかぬうちに脱水になるため、できるだけ暑さを避け、のどが渇いていなくてもこまめな水分補給を心がけましょう。室内においては、エアコン使用時にも定期的に窓を開けて換気をする等、感染対策と熱中症予防を両立させましょう。詳しくは下記URLを参照ください。

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/nettyuu/nettuyuu_taisaku/corona.html

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)
電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362
HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

